

事務事業名 酪農振興対策補助事業

出力日：令和07年03月18日

キーコード：1014

施 策：	05	農林業の振興	財務コード	01050105-02-362
基本事業：	05	畜産の振興	担当部	環境経済部
基本事業の 成果指標	肥育牛飼育頭数 酪農牛飼養頭数 採卵養鶏数		担当課	農政課
			担当係	農政担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1．対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2．手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
筑紫野市酪農振興協議会			市内酪農家（３戸）で組織する筑紫野市酪農振興協議会の活動を支援するため補助金を交付する。 < 補助金交付の流れ > 補助金交付申請 補助金交付決定通知 補助金概算払請求 補助金交付 実績報告 補助金110,000円（定額）						
3．意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			< 活動内容 > 削蹄・除角 予防接種 等						
高品質の生乳生産が図られている。									
4．成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標
酪農牛飼養頭数		頭	210	216	210	210			195
5．コスト									
事業費		計	千円	110	110	110	110		
		国	千円	0	0	0	0		
		県	千円	0	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0		
一般		千円	110	110	110	110			
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費		千円	773	782	802				
トータルコスト(事業費＋正職員人件費)		千円	883	892	912	110			
6．成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
○あがっている ●どちらかといえばあがっている ○あがっていない（停滞・低下）		< 状況 > 飼養頭数は増加している。 < 課題 > 除角・削蹄・予防については計画的に実施が出来ている。生産経費の増大など、畜産農家の経営は、依然として厳しい状況が続いており、引き続き、生産者への支援が必要である。							
7．評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	減少	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	あり						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地あり						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり						
成果向上余地	中程度								
8．改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				■改善方向性 ●維持 ○見直し ○廃止 ○事業終了					
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
■事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				■備考・特記事項 or 進行管理欄					
乳価の低迷と生産経費の増加により厳しい状況が続いている。									